

# 緑のカーテン取組情報





# 緑のカーテン取組情報

## 基本情報

お名前	竜王幼稚園（甲斐市）
育てた植物の種類	ゴーヤ、ぶどう
設置場所	保育室前のテラス等（ゴーヤ）、窓際（ぶどう）
カーテンの大きさ	高さ：約3m、幅：約8m
取組年数	10年目

## 緑のカーテンの効果

<ul style="list-style-type: none"><li>・冷房の温度設定</li><li>・電気使用量・光熱費の削減</li><li>・視覚的な癒し効果や安らぎ</li></ul> などについて記入	<ul style="list-style-type: none"><li>・真夏の本園のテラスは日の出とともに強烈な日差しが照り付け、午後1時を過ぎれば日陰に入ります。園児が登園する頃は既にテラスが熱くなるので午前中が勝負！ゴーヤのカーテンのお陰でテラスにゴロゴロ寝そべることができ、教室への照り返しも防いでくれるため窓は常時開放で冷房要らず、エコにもコロナ対策にも優れた効果を発揮してくれます。熱中症の危険性を十分認識した上で、暑さに負けない体づくりを目指すために、できる限り緑のカーテンを利用した“常温生活”を送っていきたいと思います</li></ul>
---	--

## 育てる際の工夫・苦労

<ul style="list-style-type: none"><li>・植物の選定</li><li>・土づくり</li><li>・水や肥料のやり方</li><li>・病害虫への対策</li></ul> などについて記入	<ul style="list-style-type: none"><li>・有機肥料（鶏ふん）での育成にこだわりつつ、苦土石灰の量とタイミングをよく考えながら施した効果か、例年お盆を過ぎると黄葉が目立ち、実も早々熟してしまっていたところ、9月の中旬を過ぎても緑のカーテンが長持ちし、良いサイズまで実も膨らみました。酷暑に耐え、農薬も一切不要で生長するゴーヤの生命力に毎年驚かされながら、栽培の腕を磨くことができます。今年もブドウの枝にガの幼虫が食い入りましたが、農薬を使わずに駆除する方法を考え、その枝からも実を収穫することに成功しました。</li></ul>
--	---

## 感想・楽しみ方など

<ul style="list-style-type: none"><li>・花や収穫物の利用方法や楽しみ方</li><li>・取組の感想</li></ul> などについて記入	<ul style="list-style-type: none"><li>・自分の手で植えたゴーヤの生長を見守りながら、子どもたちは葉の枚数を数えたり、雄花と雌花をくらべっこしたり、日に日に大きくなる実の観察を楽しみました。ゴーヤ料理は子どもはもちろん大人でも好き嫌いが分かれるようですが、あの苦みが癖になると毎日でも食べられます。味よりも見た目の面白さに惹かれて収穫した実が取り合いになる場面も。近年、糖度が高く甘い野菜が好まれる傾向にあるようですが、野菜本来がもつ風味も忘れずに味わいたいところ。苦くて美味しいゴーヤ、より人気者になれ！</li></ul>
--	---